

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年02月01日

計画の名称	京都市民と来訪者にとって安心・安全で快適な道路空間の創出											
計画の期間	平成30年度 ~ 令和03年度 (4年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	京都市											
計画の目標	京都市民と来訪者にとって安心・安全で快適な道路空間の創出 特定の歩道やバス停に集中する観光客の分散(混雑の緩和) 自動車専用道路, 鉄道駅, 観光地へのアクセス道路整備による都市内交通の円滑化 自転車走行空間の整備による安心・安全で快適な道路空間の創出											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,552	A	5,552	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H30当初	中間目標値 R2末	最終目標値 R3末
1	歩行者の分散割合 36%(H29) 45%(R3)に増加 清水寺へつなげる主要な観光ルート(清水寺周辺ルート[五条坂, 松原通], 北側ルート[ねねの道, 下河原通])のうち, 北側ルートを通行する歩行者の割合 (北側ルートの歩行者数)/(清水寺周辺ルートの歩行者数+北側ルートの歩行者数)	36%	%	45%
2	交差点の歩行者流動割合の増加 38%(H29) 50%(R3)に増加 神幸道交差点において東大路通を南行する歩行者数のうち, 南行左折する歩行者の割合 (南行左折する歩行者数)/(南行直進する歩行者数+南行左折する歩行者数)	38%	%	50%
3	IC・鉄道駅・観光地までのアクセス道路整備率 0%(H30) 13%(R3)に向上 IC・鉄道駅・観光地までのアクセス道路整備率 (整備延長)/(整備予定延長)	0%	%	13%
4	京都市内における自転車に関する事故件数 954件(H30末) 910件(R3末)に減少 京都市内における自転車に関する事故件数により算出	954件	件	910件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
流域水循環計画(京都市水共生プラン)に基づき実施される要素事業:A-2, A-3, A-4, A-5, A-6												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	京都市	直接	京都市	-	-	都市再生整備計画事業(清水・祇園地区)	36.7ha	京都市						718	-	
												小計						718	
道路事業	A01-002	街路	一般	京都市	直接	京都市	S街路	改築	鴨川東岸線(第二工区)	街路整備 L=1.0km	京都市						342	-	
	A01-003	街路	一般	京都市	直接	京都市	S街路	改築	鴨川東岸線(第三工区)	街路整備 L=0.6km	京都市						700	2.5	-
	A01-004	街路	一般	京都市	直接	京都市	S街路	改築	中山石見線	街路整備 L=1.1km	京都市						693	-	
	A01-005	街路	一般	京都市	直接	京都市	S街路	新設	向日町上鳥羽線	街路整備 L=0.5km	京都市						464	2.5	-
	A01-006	道路	一般	京都市	直接	京都市	国道	改築	(国)162号・川東工区	バイパス整備 L=2.15km	京都市						992	-	
A01-007	道路	一般	京都市	直接	京都市	市町村道	交安	天神道他	自転車走行環境整備 1.5km	京都市						45	-		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	道路	一般	京都市	直接	京都市	都道府県道	改築	奥海印寺納所線(宮前跨道橋)	橋梁架替 L=0.1km	京都市						1,381	-	
	A01-009	道路	一般	京都市	直接	京都市	都道府県道	交安	(主)京都広河原美山線(鞍馬北工区)	道路拡幅 L=1.8km	京都市						115	-	
			R2よりP2から移行																
	A01-010	街路	一般	京都市	直接	京都市	S街路	改築	御陵六地藏線	街路整備 L=0.6km	京都市							102	-
			R2よりP6から移行																
											小計						4,834		
											合計						5,552		

交付金の執行状況

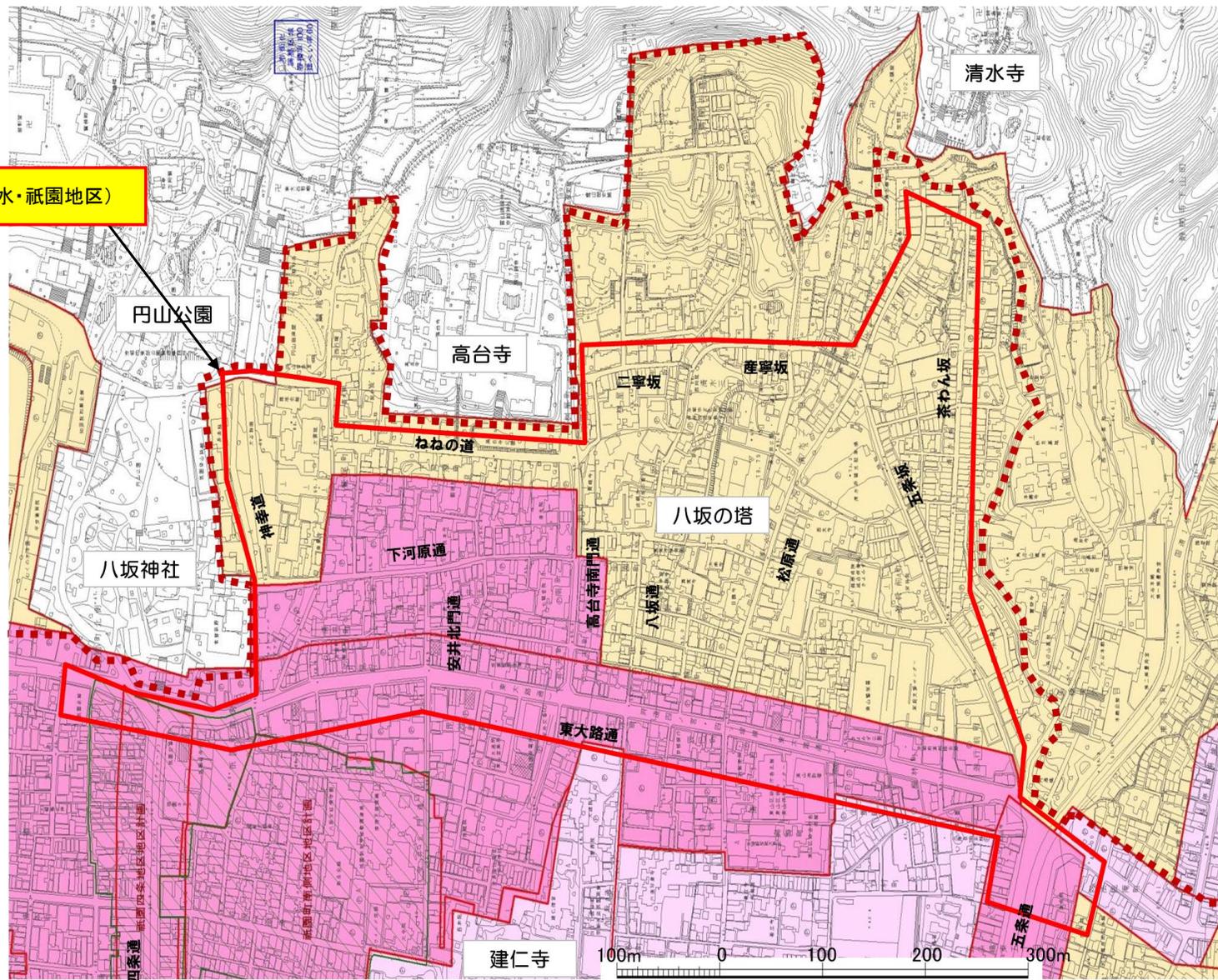
(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	
配分額 (a)	52	474	380	547	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	52	474	380	547	
前年度からの繰越額 (d)	0	32	367	215	
支払済額 (e)	20	139	532	371	
翌年度繰越額 (f)	32	367	215	391	
うち未契約繰越額(g)	6	250	160	205	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	11.53	49.4	21.41	26.9	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	入札差金等が発生したため	関係機関との調整に不測の時間を要したため	関係機関との調整に不測の時間を要したため	関係機関との調整に不測の時間を要したため	

(参考図面その1) 社会資本総合整備計画

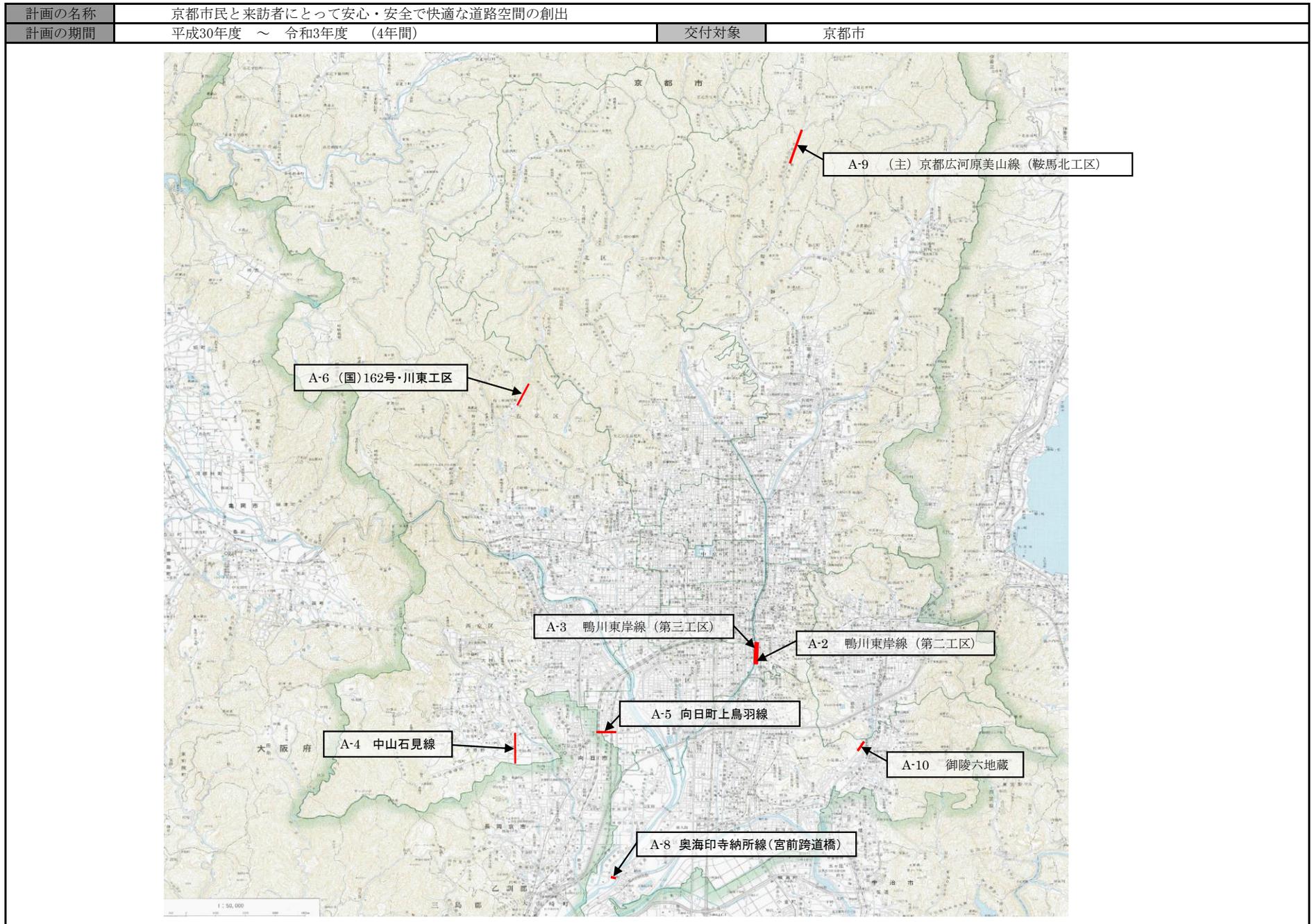
計画の名称	京都市民と来訪者にとって安心・安全で快適な道路空間の創出		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和3年度 (4年間)	交付対象	京都府京都市

A-1 都市再生整備計画事業(清水・祇園地区)



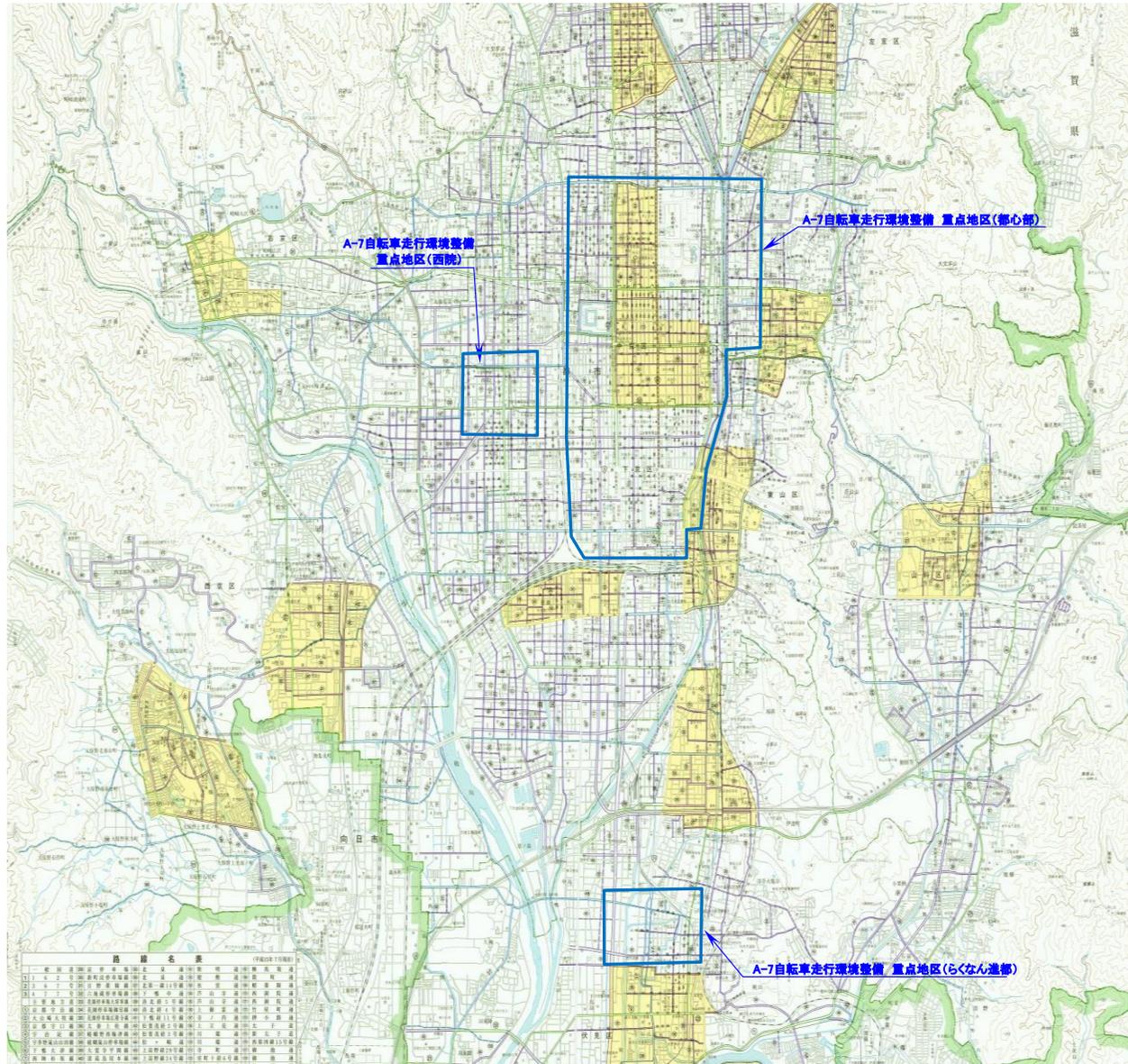
凡例
 基幹事業

(参考図面その2) 社会資本総合整備計画



(参考図面その3) 社会資本総合整備計画

計画の名称	京都市民と来訪者にとって安心・安全で快適な道路空間の創出		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和3年度 (4年間)	交付対象	京都市



事前評価チェックシート

計画の名称：京都市民と来訪者にとって安心・安全で快適な道路空間の創出

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等	
I. 目標の妥当性 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

